

銘柄紹介

平山 [7781・100 株]

7月10日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月19日(金)

更新: 10時2分

株式会社フィスコ

人材関連事業のジャスダック案件

投資スタンスと初値メド

ブックビルディング参加	_____
初値投資	_____
初値メド	_____

市場の注目度	★★
想定仮条件レンジ	1980 円~2180 円
予想 PER	16.4 倍(連)~18.1 倍(連)
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後 1 年を想定	1500 円~3000 円
予想 PER	12.4 倍(連)~24.9 倍(連)

※★印は 5 段階評価

日程

仮条件提示	6月19日
ブックビルディング期間	6月23日~6月29日
公開価格決定	6月30日
申込期間	7月2日~7月7日
払込日	7月9日
上場日	7月10日

類似会社 3 社

平均 PER	15.4 倍	→	1,857 円
UTHD<2146>	16.1 倍(連)	→	1,941 円
NMS<2162>	13.2 倍(連)	→	1,592 円
テクノプロ・HD<6028>	17.0 倍(連)	→	2,050 円

(PER は 6 月 18 日終値の会社側予想ベース)

製造コンサルティング事業、ファクトリーアウトソーシング事業、人材派遣事業、有料職業紹介事業を展開する。製造請負に関しては、同社所属の現場改善コンサルタントと連携し、生産性向上とコスト削減を目指すサービスを提供している。医療・医薬業界を中心に、製造業全体として増産傾向にあることが同社の業績に追い風となっている。

人材関連事業は IPO 市場において投資テーマとして人気化しづらいつ言える。

公開規模については 10 億円前後となる見込みで、小~中規模に位置付けられる。発行済株式の大半を創業家が保有しており、ベンチャーキャピタル株主は確認できない。同日上場となる企業もなく、需給面の懸念材料が少ない点は株価の下支え要因となるだろう。



銘柄紹介

平山 [7781・100 株]

7月10日 JASDAQ スタンダード市場上場



新規公開株レポート

2015年6月19日(金)

更新: 10時2分

株式会社フィスコ

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2011/6	5,523	—	240	—	65	—
2012/6	5,787	4.8%	96	-59.9%	27	-58.7%
2013/6	6,530	12.8%	306	218.1%	150	452.2%
2014/6	7,374	12.9%	318	3.8%	178	18.7%
2015/6 予	-	—	-	—	-	—

連結業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2013/6	7,421	—	314	—	153	—
2014/6	8,250	11.2%	325	3.6%	182	18.4%
2015/6 予	9,026	9.4%	354	8.7%	202	10.8%
2015/3 3Q	6,659	—	293	—	156	—
予想 EPS/配当		単独: -円 連結: 120.58 円(上場時発行済株式数で試算) / -円				

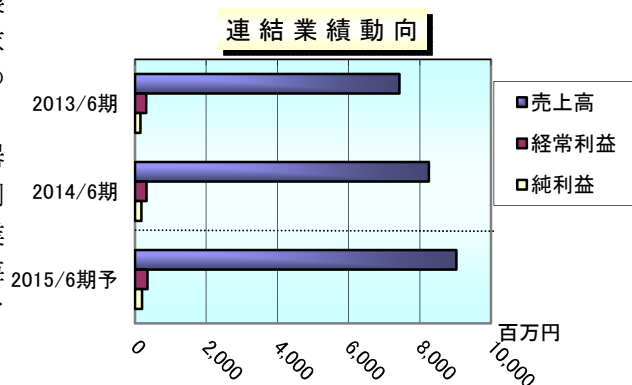
業績コメント

2015年6月期の業績は、売上高が前期比9.4%増の90.2億円、経常利益が同8.7%増の3.5億円と増収増益の見通しとなっている。

足元の同社グループは、人材需要の旺盛な、輸送用機器、住設関連、食品、事務機器関連企業を中心に積極的な営業活動を行い、収益の拡大を図った。アウトソーシング事業では、既存取引先は概ね増産傾向にあったものの、一部主要顧客先の主力製品が減産となり伸び悩んだ。新規採用は依然として厳しい状況が続き、採用コストの上昇が目立った。技術者派遣事業では、自動車、鉄道などの輸送機器分野、通信機器及び設備分野での需要は持続しており、同分野の売上も堅調に推移した。その他事業においては、コンサルティング事業が、海外からのスタディツアーの一部延期や、ツアー受入におけるコスト上昇などにより、

売上、利益ともに若干下がりつつあるなか、一方で国内経済の好況により、国内メーカー向けのコンサルティング活動が比較的好調に推移した。

なお、通期計画に対する第3四半期末時点における進捗率は、売上高66.5億円で73.8%、経常利益2.9億円で82.8%となっている。



銘柄紹介

平山 [7781・100 株]

7月10日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月19日(金)

更新: 10時2分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

基本概要

所在地	東京都港区港南一丁目
代表者名(生年月日)	代表取締役社長 平山善一(昭和37年11月26日生)
設立	昭和42年5月2日
資本金	1億円(平成27年6月5日現在)
従業員数	新規上場会社909人 連結会社1060人 (平成27年4月30日現在)
発行済株式数(上場時)	1,675,200株(予定)
公開株式数	公募260,000株 売出160,000株 (オーバーアロットメントによる売出63,000株)
想定公開規模	9.6億円~10.5億円(OA含む)
事業内容	製造コンサルティング事業、ファクトリーアウトソーシング事業、人材派遣事業、有料職業紹介事業

売上高構成比率(2014/6期実績)

品目	金額	比率
アウトソーシング事業	7,236 百万円	87.7 %
技術者派遣事業	876 百万円	10.6 %
その他	137 百万円	1.7 %
合計	8,250 百万円	100.0 %

幹事証券団(予定)

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	みずほ証券(株)	未定	未定
幹事証券	野村証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	未定	未定
幹事証券	東海東京証券(株)	未定	未定

銘柄紹介

平山 [7781・100 株]

7月10日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月19日(金)
更新: 10時2分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

大株主上位10位

順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	株式会社スリーアローズ	426,000 株	26.83 %
2	平山 善一	393,200 株	24.76 %
3	平山 恵一	201,400 株	12.68 %
4	ハクトコーポレーション株式会社	177,800 株	11.20 %
5	平山 智一	81,400 株	5.13 %
6	有限会社平寛堂	42,000 株	2.65 %
7	平山 上一	40,400 株	2.54 %
8	平山従業員持株会	14,600 株	0.92 %
合計		1,376,800 株	86.71 %

その他情報

手取金の使途	全額をアウトソーシング事業に係る人材募集のための採用広告費(各種宣伝広告媒体への求人情報掲載等の費用等)として充当する予定。	
関係会社	株式会社トップエンジニアリング(連結子会社) 技術者派遣事業	
VC売却可能分(推定)	-社 -株(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	2015年1月20日
	割当先	平山従業員持株会
	発行価格	925円 ※株式分割を考慮済

銘柄紹介

平山 [7781・100 株]

7月10日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月19日(金)

更新: 10時2分

株式会社フィスコ

銘柄紹介

同社グループは、同社及び連結子会社1社及び非連結子会社2社により構成されており、アウトソーシング事業及び技術者派遣事業を主たる業務としている。具体的な事業内容は次のとおり。

(1) アウトソーシング事業

医療機器・医薬品、輸送用機器、住宅設備機器、食品関連製品等を製造する顧客企業内の製造工程において、製造請負(*1)、製造派遣(*2)、人材紹介の事業を展開。主力である製造請負に関しては、生産性向上とコスト削減を目指して、同社に所属する現場改善コンサルタント(*3)と連携したサービスを提供。加えて、製造請負優良適正事業者認定制度(*4)の認定を取得し、健全性、透明性の確保、及び従業員のキャリア形成と安定雇用に取り組んでいる。

(*1) 製造請負

請負会社(同社)が、発注者(メーカー)からの注文を受けて製造や加工等を行い、納品(納入)等を行った成果に対して報酬が支払われる契約。

(*2) 製造派遣

派遣会社(同社)と雇用関係にある労働者を、顧客企業(発注者:メーカー)に派遣して、役務を提供するサービス。

(*3) 現場改善コンサルタント

大手製造メーカー等の製造現場で改善活動に長年従事してきた経験者等で構成されており、顧客視点で問題点を改善し、技術、品質、コスト面で競争力の向上を図り、低コストの製造現場構築に努める。

(*4) 製造請負優良適正事業者認定制度

請負事業に関わる法令を遵守している請負事業者のうち、雇用改善の管理と請負体制の充実化を実現している事業者を、優良かつ適正な事業者として認定する制度。

(2) 技術者派遣事業

同社グループの従業員(技術者)を、顧客企業のエンジニアリング部門へ人材派遣することに特化した事業である。宇宙航空・自動車・鉄道から、家電・精密機器まで、国内の幅広い分野のメーカーに対して、設計開発、評価・解析等の部門に派遣している。同事業は、連結子会社のトップエンジニアリングが主に取り組んでいる。

(3) その他事業

同社のコンサルティング部門と教育部門が提供する。具体的には、製造業の上流である製品開発設計から生産、物流、サプライチェーンに至るまでの工程においてコスト削減、生産性向上、品質管理等の課題を、現場改善コンサルタントが、顧客企業と共に解決していくサービスである。同社の現場改善コンサルタントが、TPS(Toyota Production System: トヨタ生産方式)を取り入れ、作業実施部隊(顧客の現場改善担当者、現場作業員)と連動して、実効性を追求したコンサルティングをメーカーに対して提供するもの。また、海外の製造業の管理職に対しては、日本国内の製造現場見学と同社研修センターでの研修を合わせた「スタディツアー」等を提供・運営している。

平山 [7781・100 株]

7月10日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月19日(金)
更新: 10時2分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資のポイント

人材関連会社の IPO としては、昨年 12/15 に東証 1 部へ上場したテクノプロ HD<6028>以来となるが、テクノプロ HD の初値は公開価格を 5.0% 下回り軟調なスタートとなった。テクノプロ HD の場合は、公開規模が 500 億円を超える大型案件であったことが初値軟調の主因と考えられるが、やはり人材関連事業は IPO 市場において投資テーマとして人気化しづらいと言えよう。需給面の懸念材料は特段無い。

半を創業家が保有しており、ベンチャーキャピタル株主は確認できない。同日上場となる企業もなく、需給面の懸念材料が少ない点は株価の下支え要因となるだろう。

同社は、アウトソーシング事業と技術者派遣事業を中核として事業展開している。売上高の 87.7% (前期実績) を占めるアウトソーシング事業では、医療機器・医薬品、輸送用機器、住宅設備機器、食品関連製品等を製造する顧客企業内の製造工程等において、製造請負・製造派遣・人材紹介の事業を行っている。このうち主力である製造請負に関しては、同社所属の現場改善コンサルタントと連携し、生産性向上とコスト削減を目指すサービスを提供している。医療・医薬業界を中心に、製造業全体として増産傾向にあることが同社の業績に追い風となっている。

業績面について、2015 年 6 月期は売上高が前期比 9.4% 増の 90.2 億円、経常利益が同 8.7% 増の 3.5 億円と増収増益の見通しとなっている。直近数期の業績は堅調に推移している。想定仮条件水準の今期予想 PER は 16~18 倍程度で、類似企業と同水準となる。

公開規模については 10 億円前後となる見込みで、新興市場上場案件としては小~中規模に位置付けられる。発行済株式の大

銘柄紹介

平山 [7781・100 株]

7月10日 JASDAQ スタンダード市場上場

2015年6月19日(金)

更新: 10時2分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20~50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0~20%未満であり、マイナスの可能性のある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

《 重要事項(ディスクレマー) 》

株式会社フィスコ(以下[フィスコ]という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ



本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会